

はんだボール再生の仕方

- ・マイクロプリンター(別売)にはんだボール整列用のマイクロスクリーン(以下スクリーン,別売)とBGA又はCSP吸着ホルダー(以下ホルダー,別売)及びマスクギャップ調節ユニット(別売)を取り付けます。(写真1)
- ・ボール吸い取りユニットをバキューム継手「VACUUM-1」に接続します。(写真2)
- ・バキューム継手「VACUUM-2」とホルダーをシリコンホースで接続し、VP-B200SのパワースイッチをONにします。(写真1,2)
- ・基板から取り外したBGA又はCSPパッケージから残っているはんだをはんだクリーナで綺麗に吸い取り、ボール面を上にしてホルダーにセットします。
- ・ホルダーにセットしたパッケージのグリッド・パターンとスクリーンのホールを、マイクロプリンターのX軸とY軸のマイクロメータで正確に合わせます。
- ・マスクギャップ調節ユニットでパッケージのボール面とスクリーンとのギャップを約0.45mm(はんだボール径0.76 の場合)あけた後、スクリーンを上げておきます。
- 以上準備 -

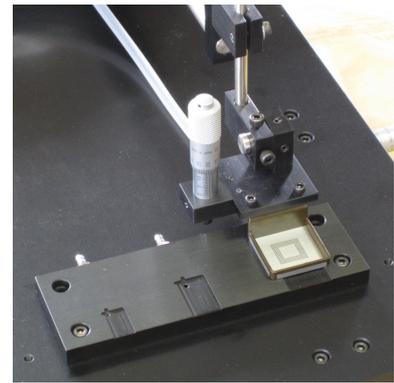


写真1



写真2

- ・はんだクリーナで綺麗にしたパッケージをホルダーにセットし(写真3)、バキュームスイッチをONにします。(バキューム継手「VACUUM-2」が作動し、バキュームモニター点灯。)
- ・クリームはんだ塗布用のマイクロスクリーン(別売)を手で持ち、ホルダー上のパッケージのグリッド・パターンとホールを合わせます。
- ・パッケージにクリームはんだ(又はフラックス)を塗布し(写真4)、慎重にマイクロスクリーンを持ち上げます。
- ・予め上げておいたスクリーンを元に戻します。
- ・はんだボールをスクリーン上にやや多めに載せ、筆でボールをスクリーンの穴へ落とします。(写真5)
- ・ボール吸い取りユニットのノズルをスクリーン上の余分なはんだボールに近づけて吸い取ります。(写真6)
- ・はんだボールをボールプレスで押して、はんだボールをクリームはんだ(又はフラックス)で仮固定します。(写真7)
- ・スクリーンを上げ、はんだボールが整列していることを確認します。
- ・バキュームスイッチをOFFにします。(バキューム継手「VACUUM-2」が停止し、バキュームモニター消灯。)
- ・パッケージをホルダーから取り外し、リフロー装置に入れて加熱すれば完成です。



写真3



写真4

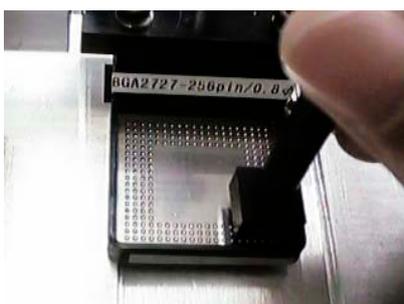


写真7

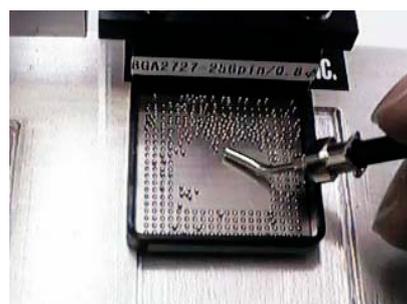


写真6

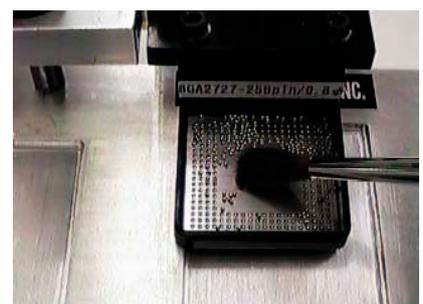


写真5